

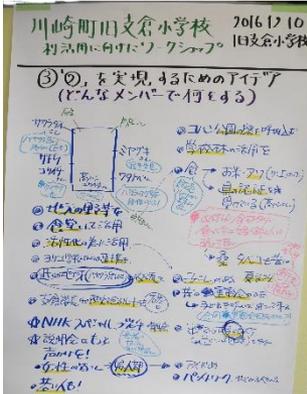
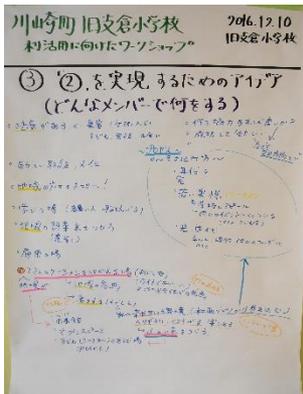
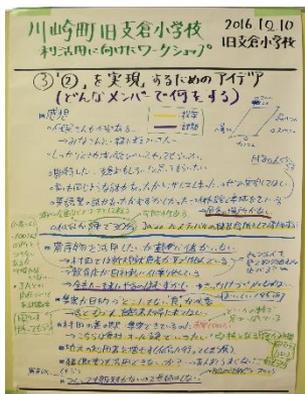
ワークショップ「支倉小学校の活用法を考える」

ワークショップは、(社)みやぎ連携復興センターの3名をファシリテーターとしてお迎えし、「支倉小学校の活用法を考える」をテーマに、3つのグループに分かれてそれぞれ意見交換を行いました。「支倉小学校を活用していくには、どのようなメンバーで何をしていくか」ということを話していく中で、過去には支倉小学校で運動会をしていたことや、



「地域でとれる農産物やお米を活用してほしい」「地域の住民の方々ももっと巻き込んでほしい」といった意見があがりました。また、今回の出席者が男性のみだったため、「もっと女性にも声をかけてきてもらわないと!」という意見もいただきました。今後の集まりには、女性の皆様もお気軽に参加して頂ければと思います!また、今回は飛び入り参加で、基石地区や支倉台地区の方にもワークショップに参加していただき、活発な意見交換をしていただきました。「このような取り組みがあることを知れてよかった。今後は現在の小学校区として輪を広げてやっていけたらよい」との言葉もいただきました。

ワークショップでの意見をファシリテーターがまとめました。
さまざまなアイデアがあります!



アンケート結果

今回のつどいでは、感想や次回のテーマ、廃校視察に関するアンケートを行いました。その結果の一部を掲載します。

【質問項目】

- ① 視察について、参加希望・視察先の選定について
- ② 次回のつどいのテーマ希望について
- ③ 今回のつどいについての感想

【いただいた回答(抜粋)】

- ・このような企画が進んでいて面白いと思いました。
- ・思い出ある校舎を利用してもらえるのは、素直にうれいし。
- ・この規模の事業が成功させられるのか不安を感じた。
- ・地域の意見も大事だが、あくまでビジネスとしてプロの仕事を期待。
- ・地域住民を巻き込んで進めていただきたい。

様々なご意見・ご感想を頂き、ありがとうございました。支倉地区のみならず、周辺の地区とも連携しながら、支倉小学校の活用方法や地域のPR等について、これからも一緒に考えていきたいと思います。



視察についてのご案内

今回のつどいでご案内させていただきましたとおり、支倉地区等のみなさんと一緒に、他地域の廃校事例視察に行きたいと考えています。今回の行先は「山形県」です。廃校や、地域資源(食やコミュニティなど)がどのように活用されているかを見てみたいという方は、ぜひご参加ください!

参加費: 無料(昼食代のみご負担いただきます)

1月28日(土)8時50分 集合

集合場所: 支倉郷土文化伝承館

<視察行程>

9:00 支倉郷土文化伝承館出発

↓

11:30 新産業創造館 クラッセ到着

(6次産業化の複合施設)視察、昼食

↓

15:00 山形まなび館着

↓

16:10 紅の蔵到着

直売所、観光情報館、お土産屋等の複合施設

↓

支倉郷土文化伝承館到着 17:30

支倉郷土文化伝承館到着後解散となりますが、感想などを話し合う懇親会を開催致します! 現在内容を企画中です。決まり次第参加者の方にご連絡を申し上げます。

お申し込み締め切り 1月15日

【お申し込み方法】

電話またはFAXにて

- ・代表者氏名
 - ・参加する方の人数とお名前
 - ・ご連絡先
 - ・お住まいの地域
- をお伝えください!

<お申込み・お問い合わせ先>

(株)東北農都共生総合研究所
担当: 青柳、佐藤

TEL: 022-796-0336

FAX: 022-796-0337

昼食場所「やくけっちゃん」について「アル・ケッチャー」で有名な奥田政行シェフが、新たに「焼く」と「明日元気になる食卓」をテーマに、地場産野菜と肉をおいしく食べるレストランです。今回は人数の都合上、右記のメニューからお選びいただくこととなりました。申込時にお伝えください。

やくけっちゃん ランチメニュー

- ① 山形牛と庄内豚の ジュシーハンバーグセット: ¥1,080
- ② 山形牛赤身ステーキセット: ¥1,620
- ③ 山形牛赤身肉のイチボとランプ肉の合盛定食 ※ご自身で焼いて食べるタイプです。: ¥2,600
- ④ 米の娘豚の生姜焼きセット: ¥1,080
- ⑤ お魚の粕漬焼きセット: ¥1,300